

愛衛だより

<http://aichi-shika.com>

発行人：長縄弥生 発行：公益社団法人愛知県歯科衛生士会

〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-5-18 愛知県歯科医師会館内 TEL(052)962-9171 FAX(052)962-9172

「目的感」



公益社団法人
愛知県歯科衛生士会
会長 長縄 弥生

今年は梅雨入りをしてからほとんど雨が降らず、空気の乾いた大変過ごしやすい日々が続いた。あんなにうっとうしい梅雨の季節も雨が降らないと些か不安になる。

「不安」は、当たり前と思っていたことが変化したときに生じ感じるものである。

昨年開催された愛知県歯科医学大会に出席した歯科衛生士に「現在の歯科衛生士業務の満足感」について質問したアンケート結果に強く不安を感じた。約8割は満足に感じている結果であった（本誌P3参照）。人は「満足」な時、変化について柔軟に対応できるのだろうか。

5月に開催したゲスト講演で招いた全国に70校有する滋慶学園グループ浮舟邦彦氏は、プロとしての成長について次のように述べた。1）仕事をととしての成長 2）研修の重要性（気づきから行動変容への機会）3）すばらしいチームメイト（ネットワーク）を持つが原則である。職能団体には研修とネットワークづくりを担い「人」が自己開発するためのセルフマネジメントを支援する役割があるのではないかと。そして組織として過去の社会情勢の動きをみて、これからの動向を洞察する能力が必要であると提言した。

道で言われている通り2035年までは人口に対し65歳以上人口の比率は伸びる。そして生産年齢が減少により高齢社会はしばらく続く。一方で注目したいところは愛知県人口が上昇し続けていることである。

高齢社会の日本。当然ながら歯科衛生士業界も高齢化するだろう。どのようにして私たち歯科衛生士は高齢社会で技術を発揮しそして高齢者を支えるのか？1000人の高齢者に対して何名の歯科衛生士が必要とされるのか？医療安全の視点で見れば何歳まで歯科衛生士業務を続けて良いのか？いろいろ思うことはある。

フェイスブック創業者のマーク・ザッカーバーグ氏がゲストとして招かれたハーバード大学卒業式のスピーチで、「目的」について述べている。「『目的』というのは僕ら一人ひとりが小さな自分以上の何かの一部だと感じられる感覚のことです。自分が必要とされ、そしてより良い未来のために日々頑張っていると感じられる感覚のことなのです。『目的』こそが本当の幸福感をつくるものなのです。」

浮舟氏は「人」一人は組織に属し社会にあると述べた。その社会での存在価値は、それぞれが目的感を声に出し共有できる組織、だれもが目的感に自由に参加できる組織が幸福感を作り上げる大事な要素だと浮舟氏の言葉とザッカーバーグ氏のスピーチを読み感した。

2年後の日本歯科衛生学会は愛知県で開催されることになった。開催を成功させるためにもより一層の組織力と団結力が必要となる。

気象状況も長いスパンで見れば随分変化している。変化に柔軟に対応しながら共有された目的感を持ち進むのか？現状維持に力を注ぐのか？ケースバイケースであるとは思いますが迷わず私は前者を選びたい。目的感とは自分自身のことから。

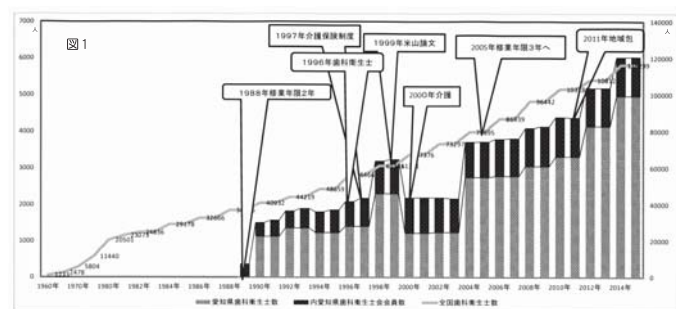
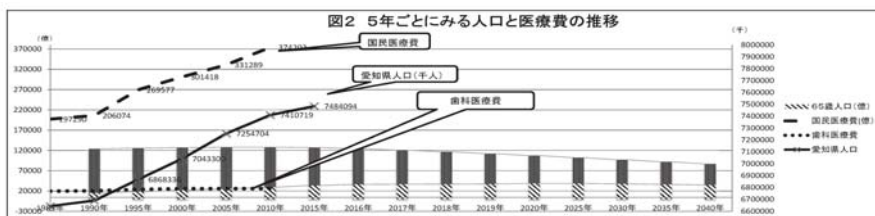


図1には、全国の歯科衛生士数と愛知県内の歯科衛生士と愛知県歯科衛生士会員の割合をしめた。ゆるやかに会員数は増えているが会員数と非会員数の比率は年々歯科衛生士数が増えるにつれ大きくなっている。1996年歯科衛生士実施指導料新設、2000年介護保険法制定の時には会員数の増が大きい。そして2006年には会員数は1000人を超えたが、その後の大きな医療・福祉制度など変化があっても、会員数の増減に影響していない。

図2は過去から未来までの医療費と人口の変動を5年ごとに表している。現在、医療費は減る傾向になく上昇している一方、歯科医療費は変化なく一定を推移している。人口については報



参考文献

- ・保険と年金の動向・構成の指標：Vol.63No14.
- ・人口の動向 日本と世界：国立社会保障・人口問題研究所。
- ・石井拓男・歯科衛生士が歯科界活性化の決め手になる？日本歯科評論2017 vol77 No5.
- ・厚生労働省政策統括官：国民医療費 厚生労働統計協会。
- ・福田弘美他：わが国の歯科衛生士教育の変遷について、順生短期大学研究紀要2005,34号 91-106
- ・倉本圭造訳：ザッカーバーグのハーバード大学卒業スピーチ インターネット。
- ・衛生行政報告例（就業医療関係者）の概況

「あなたとつながりたい！ ～地域連携職種のいまを知る～」

柴田 享子・天野 祥子

地域包括ケアシステムが推進される中、多職種連携が話題となるが、地域の資源である職種が実際どのような専門性を持ち役割を担うのか、まだ十分に認識しあえていないことが多々あると思われる。そこで、職種理解を深める第一歩として、歯科衛生士が共働する職種の「いま」を地域で活躍している方にスポットを当てている。

第3回目は地域包括ケアの中で栄養士として精力的に活動され、この分野では日本の中でもトップランナーとして活躍されている公益社団法人愛知県栄養士会の奥村圭子先生の視点からお話を聞いた。

1) 地域における栄養士の現状と展開は？

地域における栄養士の役割は多岐に渡っています。例えば病院や施設などでの食や栄養を通じて治療や機能を維持する役割、食品会社やレストランや配食サービスなどでの食に関する企画や運営などの役割、行政や学校などでの健康づくりの役割などがあります。最近は歯科クリニックや調剤薬局でも活躍しています。今は少子高齢化時代であり、現状は高齢者の栄養に重点が置かれています。しかし地域包括ケアシステムでは、年代問わずの共生型の食の支援が求められています。今後はかかりつけ栄養士として子どもから人生の最終段階まで栄養支援ができる栄養士の活躍を目指しています。

公益社団法人 愛知県栄養士会 奥村圭子



平成28年度愛知県栄養士会 在宅医療・介護人材育成研修会

2) 現在ご苦労されている事とその改善策・努力等は何ですか？

一番苦労したのは、栄養士に指示を出す医師がいなかったこと、管理栄養士が学んできた病態栄養指導が通用しないこと、在宅訪問管理栄養士の存在価値が栄養士自身も、また他職種からも理解されていないところからスタートしたことです。

その改善策として5年前に有志で「在宅栄養支援の和」を立ち上げ、在宅訪問栄養指導を実践する中で、食べる支援によって再び社会参加を取り戻せることを、食べられなかった人に伝えることが出来ました。食べる食べないを証明するのみの職種ではなく、人が生きている証である栄養を見える化し、支援する職種であることを実践の中で伝える努力をしてきました。

3) 現在栄養士が認定を取得できる認定制度は？

1. 特定保健指導担当管理栄養士
2. 静脈経腸栄養（TNT-D）管理栄養士
3. 在宅訪問管理栄養士
4. 公認スポーツ栄養士
5. がん病態栄養専門管理栄養士
6. 腎臓病病態栄養専門管理栄養士
7. 糖尿病病態栄養専門管理栄養士
8. 摂食嚥下リハビリテーション栄養専門管理栄養士

4) 地域における愛知県栄養士会の活動は？

3年前から愛知県栄養士会では、地域包括ケアシステム参画の人材育成と体制整備に力を入れています。多職種を巻き込んだ研修会や同行研修による人材育成で、療養者、家族、他職種、同職種からも信頼される人材を育成しています。また二次医療圏域ごとに訪問窓口担当者の配置など行い、他機関や多職種からの問合せに応える食の拠点を整備いたしました。今後は訪問管理栄養士の見える化を図り、現場での結果を客観的に出すことも検討しているところです。また日本栄養士会の栄養ケアステーションのモデル事業への積極的な参加により、先進的な事業の情報収集に努めています。

5) 今後、歯科衛生士と連携して何かできることはあると思いますか？

地域保健での健康寿命の延伸を目的とした食べる支援が出来ると思います。オーラルフレイルを一番支援できるのは歯科衛生士と栄養士だと思っています。ぜひ一緒に実践し、症例を一つでも多く残す事で職種間の相互理解を深めさせていただければと思います。

当事業所の概要が愛知県栄養士会HPに出ています。ご興味のある方はご覧下さい。

<http://www.aichiken-eiyoushikai.or.jp/katudou.html>

「人は組織の力 ～組織を強くするには」

細久保 真理子

開催日時：平成29年5月21日（日）13時～14時30分

会場：愛知県歯科医師会館 403

講師：滋慶学園グループ 総長 浮舟 邦彦氏

毎年ゲスト講演では他業種の人を招き、様々な分野からの知見を得る機会としている。

今年は滋慶グループの浮舟氏より組織作りについて学んだ。

40年前にゼロからスタートさせた学校作りを振り返りながら、どのように組織作りに取り組んできたかを語った。

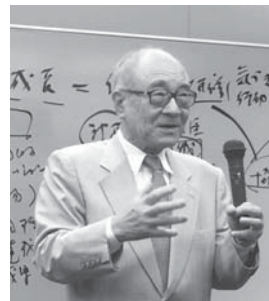
組織作りにおいて何が大切か①「何をにおいてもミッションや理念が大切」②「エンジョイワーク・エンジョイライフ」③「組織を活性化させるためには会員一人ひとりの成長が欠かせない」

自分が運営している学校に入って

「良かった」と評価されるためには、地域/学生・保護者/高等学校/業界からの4つの信頼を得る事が大切であると考え、実学教育/人間教育/国際教育を基に行動した結果、現在がある。

歯科衛生士会に対しては、今後スペシャリストが求められる時代を予想し、これまで以上にネットワーク作りと研修制度を会として担っていく必要があると述べた。さらに社会の変化を読み取り、中長期の戦略的な計画を立てる必要性を強調した。

愛知県歯科衛生士会が今後、組織として成長していくための道標となる講演であった。



講師 浮舟 邦彦氏

講師紹介

昭和51年新大阪歯科技工士学院を設立して以来、40年間にわたって一貫して職業人教育に打ち込む。米国ウェストフロリダ大学名誉博士、コロンビア・カレッジ・シカゴ名誉博士。滋慶学園グループを運営。

平成28年度 愛知県歯科医学大会 アンケート結果

水草 あゆみ

愛知県歯科衛生士会は平成29年2月18・19日開催の歯科医学大会に会場した歯科衛生士を対象に意識調査を実施した。

両日を通した全会場歯科衛生士数は1,635名で、アンケート実施者数1,468名は全体の89.8%であった。

このうち会員は308名(21%)、非会員は1,160名(79%)であった。アンケートからは会員・非会員ともに80%以上が「現在の歯科衛生士業務に満足」と答えた。

《会員からの回答》

Q: 会員になったきっかけは？（選択式）

- ・ 必要性を感じて自ら入会 36.7%
- ・ 学校ですめられた 30.5%
- ・ 職場ですめられた 20.1%
- ・ 友人にすすめられた 7.8%
- ・ その他 3.9%

Q: 会員である目的は何か？（自由回答）

地域活動（貢献）、歯科衛生士間の交流、歯科衛生士の地位向上、情報収集、研修会、自己研鑽、将来のため、業務保険に入るため、自分を守る、論文発表、業務向上、意識向上など

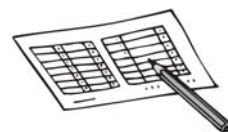
《非会員からの回答》

Q: 歯科衛生士会に入会しない理由は？（選択式）

- ・ 入会の必要性を感じない 37.8%
- ・ 会費が高い 19.0%
- ・ 会の存在を知らない 15.3%
- ・ 入会方法がわからない 6.6%
- ・ 会費未納で退会 4.2%
- ・ 職場の理解が得られない 1.6%
- ・ その他 11.0%

Q: 歯科医療情勢が日々変わる中、今後の業務に行き詰った時どうするか？（自由回答）

セミナーなどに参加、相談する（友人・同僚・先輩・家族・先生など）、勉強する、その時になったら考える、転職・退職する、新分野に挑む（訪問診療・介護）、趣味で発散する、頑張る、わからない など



《アンケートを集計して》

回答者の約8割が非会員であり、愛知県内の歯科衛生士会入会率が2割弱である現実と重なった。会員の入会理由から「自分を律する」前向きな姿勢を感じる一方、非会員は入会しない理由に「必要性を感じない」などと答えながら、業務に行き詰った時には「学習し乗り越える」と回答するなど決して消極的ではない。未入会は『きっかけ』がなかった可能性も考えられる。ならば会員は会のイベントや研修会参加の際に、周囲の歯科衛生士を誘ってはどうか？ 会員は新しい仲間にも必要性が伝わるよう会を進化させていく覚悟が必要である。

『第2回 執行部』

金森 いづみ

公益社団法人愛知県歯科衛生士会の定款に基づき会を運営する組織が執行部である。

今期は 会 長 長縄 弥生 副 会 長 久田せつ子 副会長 柴田 享子
専務理事 金森いづみ 常務理事 水草あゆみ 監 事 池山 豊子 以上6名が務めている。

執行部の最も重要な役割は、会の決議機関である「総会」年1回、「理事会」年5回の開催、運営である。そして適宜「総務会」を開催し提案する議案について協議し、決定された事項の企画を検討することである。

また本会は公益社団法人であるため、その運営に関して事務局と共に様々な事務作業をこなし、県へ計画及び報告書を提出している。

その他、愛知県や他団体主催の会議及び式典へ参加するなど、会の存在や活動を広く周知することで会の機能強化に努めている。

理事にとって会の活動は歯科衛生士としての本来業務を行いながらの活動であるため、そのバランスをいかに保つか、そしてモチベーションを維持するかが大切である。私自身振り返るに、こうして続けているのは「歯科衛生士」がおこなう業務の必要性そして将来

性を痛感しているが、社会ではまだまだ認められていないことが大きな要因である。そして執行部のメンバーが皆同じ考えを持っており、

組織で活動することで少しでも理想に近づくと信じているからである。愛知県歯科衛生士会執行部は、「歯科衛生士」に対して熱い思いを持った仲間なのである。同じ思いを持つ歯科衛生士にはぜひ仲間になっていただきたい。



執行部メンバー

連載

支部イチ!! (第9回)

小林 敦子

私は訪問歯科診療に興味があり、12年ほど前に岡崎市内にある訪問歯科診療を行っている歯科医院に勤務した。主な業務は診療補助、歯科衛生士単独訪問での口腔のケア、患者管理、ケアマネジャーとの連携である。

当時は施設での診療が主だったが、年々在宅の訪問依頼が増えてきた。在宅訪問は生活の場に入っていくことである。その中で重要であると考えていることは患者本人だけでなく家族との関わりである。患者も家族も時間の経過と共に体や気持ちの変化があり、歯がゆさ、諦め、自虐的にもなる。時には介護に疲れた家族の愚痴を聞く役になり、その労をねぎらう。また患者が良くなったこと、できたことを家族と一緒に喜ぶ。

患者との関係は他界されることで終わることも少なくない。家族からお礼の言葉をかけられた時に自分の仕事の価値を確認する。

訪問診療の患者の病態はさまざまで、多様な問題点を解決していくには、経験と多くの知識を必要とする。その壁にぶつかるたびに自分の知識不足を感じる。

多職種連携が大きく取り上げられている。その中の一職種として認められるように今後も学ぶ気持ちを大切にしていきたい。



新しいカタチの医療保険

メディカルKit R



医療総合保険(基本保障・無解約返戻金型)健康還付特則 付加[無配当]

■主契約 5,000円タイプ (7,000円、10,000円タイプもございます。)

入院の保障	手術・放射線治療の保障	健康還付特則
病気やケガで所定の入院をされたとき 疾病入院給付金 災害入院給付金	公的医療保険制度の給付対象の手術・放射線治療または骨髄等の採取術を受けたとき 手術給付金 放射線治療給付金	被保険者が健康還付給付金支払日に生存しているとき 健康還付給付金
日額 5,000円 × 入院日数分 (1入院60日/通算1,095日)	●入院中の手術または骨髄等の採取術 5万円 ●上記以外(外来)の手術 2.5万円 ●放射線治療 5万円	所定の年齢までに、お払い込みいただいた保険料(*)からそれまでにお受け取りいただいた入院給付金等を差し引いた差額をお受けいただけます。

(*)被保険者が所定の年齢に達する、年単位の契約応当日の前日までの既払込保険料相当額。主契約の保険料が対象となり、特約の保険料は対象となりません。所定の年齢は契約年齢が0歳～40歳の場合は60歳または70歳、41歳～50歳の場合は70歳、51歳～55歳の場合は75歳、56歳～60歳の場合は80歳となります。

* (1)お受け取りいただいた入院給付金等の合計額がお払い込みいただいた保険料を超えた場合、健康還付給付金のお受け取りはありません。

* (2)骨髄等の採取術は、責任開始日からその日を含めて1年を経過した日以後に行われた手術につき、保険期間を通じて1回を限度としてお支払いします。

* (3)放射線治療給付金は、60日間に1回を給付限度とします。

・基本保障部分については、解約返戻金はありません。・健康還付特則部分については、健康還付給付金支払日前に限り解約返戻金があります。解約返戻金額は、保険料の払込年月数・経過年月数により異なります。また、主契約の入院給付金等の支払額により減少し、入院給付金等の合計額が健康還付給付金額から差し引かれます。入院給付金等の支払額によっては解約返戻金が全くない場合もあります。

30歳でメディカルKit Rに加入した場合(注)

メディカルKit R は、一生涯の保障を加入時のお手頃な保険料で予約(リザーブ)!

[性別: 女性/入院給付金日額5,000円/保険期間・保険料払込期間: 終身(口座振替)]

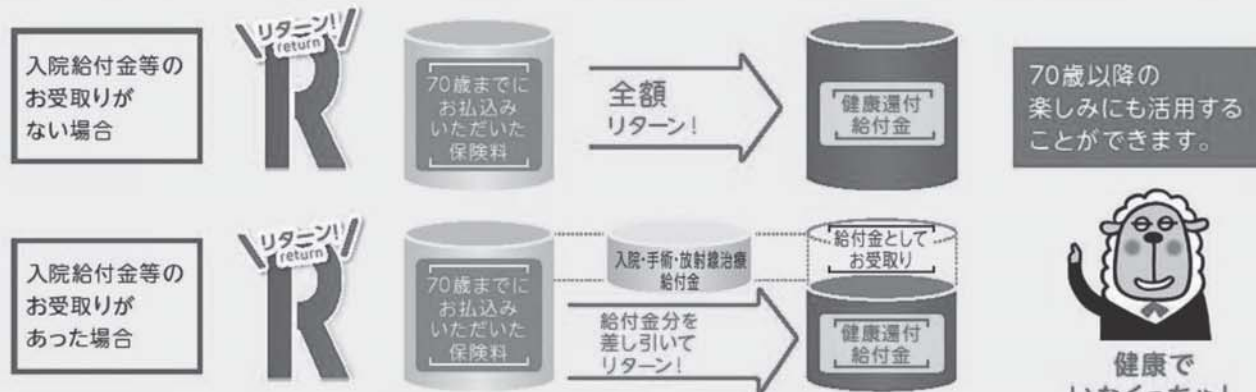


今後どうなるかわからない、70歳以降の医療費に向けて備えることができます。



「あんしんセエエ」

メディカルKit R は、70歳までの使わなかった保険料が戻ってきます(リターン)!



(注)ご契約年齢によって健康還付給付金のお受取年齢は異なります。

2017年2月現在

入院給付金日額: 5,000円/保険期間・保険料払込期間: 終身/月払口座振替					
メディカルKitR(健康還付給付金受取年齢: 70歳)					
	保険料	70歳までの総払込保険料		保険料	70歳までの総払込保険料
女性			女性		
15歳	2,265円	1,494,900円	35歳	3,630円	1,524,600円
20歳	2,625円	1,575,000円	40歳	4,080円	1,468,800円
25歳	2,985円	1,611,900円	45歳	4,670円	1,401,000円
30歳	3,255円	1,562,400円	50歳	4,760円	1,142,400円

このチラシはメディカルKit R(医療総合保険(基本保障・無解約返戻金型)健康還付特則付加[無配当])の概要を記載したものです。詳細につきましては「パンフレット」「契約概要」「注意喚起情報」「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

取扱代理店: (有)イダ生命保険事務所
〒454-0022 名古屋市千川区露橋2-26-7
TEL052(363)2156 FAX052(363)3792

引受保険会社: 東京海上日動あんしん生命保険㈱
「あんしんセエエ」は東京海上日動あんしん生命のキャラクターです。
募資1702-K08-H0164



支部コーナー

★ 三河歯科衛生専門学校にて支部会員が媒体実演会

〈豊田三好支部〉

4月18日三河歯科衛生専門学校にて2年生32名を対象に「幼稚園・小学校指導における媒体の実演」を支部会員2名で行った。学生には幼稚園指導では園児に、小学校指導では小学生になりきってもらい、媒体の使い方や実際の指導時の子供達の反応等を伝えた。実演後、学生達は媒体を触ったり動かしたりして大変興味を示していた。希望いっぱいの学生達の未来に期待すると共に、私達もこの貴重な機会を得たことに感謝し更なる指導能力の向上につなげたい。

後藤 智美



媒体実演の様子



第2回研修会の様子

★ 平成28年度第2回研修会開催

〈三河東部支部〉

1月15日豊川歯科医療センターに於いて「在宅での看取りについてー地域包括ケアに向けて歯科に期待することー」をテーマに、安形俊久医師（医療法人安形医院院長）を講師に招いて研修会を開催した。今回は2部制で、1部を講演、2部は“繋ぐ”と題して豊川保健センター中村歯科衛生士がファシリテーターを務め、サロン形式の多職種討論会を行った。訪問診療に関わる歯科衛生士・看護師・歯科医師の参加があり、活発な討論が行われた。

神田 明美

★ 支部研修会を終えて

〈三河南部支部〉

3月12日(日)に刈谷市総合文化センターアイリスにて、本会災害対策委員会の小栗智江子会員を講師に迎え、演題「大地震、その時あなたはどうか動く？」実習「水がなくてもできる口腔ケア」「標準アセスメントを記入してみよう」の研修会を開催した。

近年各地で地震のニュースを耳にすることで地震に対する意識は高まっているが、時間が経過するにつれ、その危機意識も少しずつ薄れていくものだ。今回の研修会に参加することによって、災害対策や防災グッズについて見直すことの大切さを実感した。そして地震が起きた時の住民の立場として、歯科衛生士としてのあり方を知ることができた。実際の口腔ケアを体験し、とても参考になった。

当日は歯科医師・非会員を含め24名が参加した。とても有意義な研修会となった。

藤浦 由里絵



研修会の様子

★ 「歯とお口の健康センター」に参加して

〈尾張西部支部〉

6月4日(日)稲沢市保健センターと祖父江支所の二ヶ所に於いて、「歯とお口の健康センター」が開催された。

大人138名・小人169名の合計307名の来場者があった。来場後受付を行い、そこでまず染め出しをする。その後歯科衛生士によるブラッシング指導・歯科健診・フッ化物塗布という流れで行われた。

今回久しぶりに参加し、以前より来場者が少なくなったように感じた。それは定期健診が一般的に広く浸透し、歯科医院へ通院する住民が増えたことが影響していると思われる。来場者数の減少は少し寂しい気もするが、年に一度の市民との触れ合いをこれからも大切にしていきたい。

桑山 裕美子

★ 春の歯と口の健康週間事業

〈尾張北部支部〉

6月4日(日)に犬山、扶桑、江南、大口、岩倉、5市町で、各歯科医師会と歯科衛生士会の共催事業である歯と口の健康週間事業が実施された。会場では成人健診・小児歯科健診・フッ化物塗布が行なわれ、天気に恵まれたためか各会場に早朝より多数の来場者が訪れ、大盛況だった。初めての歯科健診とフッ化物塗布に泣いている子も、スタッフの優しい笑顔と話し方で、無事に終えることができた。この事業をとあして、多くの住民が定期的な歯科健診を受け、かかりつけ歯科医を持つ意識づけになることを期待したい。

松本 弘子



フッ素化物塗布の様子



歯科衛生士会コーナーの様子

★ 歯と口の1日健康センター

〈名古屋支部〉

5月25日(木)名東区役所講堂にて就学前の幼児とその保護者を対象とした「歯と口の1日健康センター」が開催され、名古屋市歯科衛生士会は「歯科衛生士会コーナー」を担当した。

参加者からはフッ化物応用・おやつ・仕上げ磨きなどについて 日常で困っている事の質問が多くあり、正しい知識や情報の伝達が大切であることを改めて実感した。子育て中の保護者の悩みをやわらげる助けとなり、大変充実した一日となった。

名古屋支部では、市内13区と共催しており、今後も会活動として継続していきたい。

丹羽 幸江

★ 前期歯の健康センター

〈愛知西支部〉

5月28日(日)に海部・津島地域の「前期歯の健康センター」を南部ブロックとして蟹江町で開催した。PRを工夫したこともあり、近隣市町からの参加も多数みられ、参加者数は130名と前回開催時の約2倍であった。

歯医者さん体験や防災コーナーとしてポータブルユニットの展示、洗口液の体験コーナーをつくり、多くの親子が楽しめた。

また、歯科医師・歯科衛生士による歯科健診・健康教育は参加者にとって有意義な内容だったと感じている。

小林 松美



担当歯科衛生士による講話の様子



かけっこミュートダンス公演中

★ 歯と口の健康週間事業～阿久比～

〈知多支部〉

6月4日(日)阿久比町保健センターで開催された歯と口の健康週間事業に、知多支部より3名が出動。歯科健診とフッ化物塗布に訪れた家族連れを対象に媒体絵話「かけっこミュートダンス」を用い、むし歯予防と噛む事の大切さ等を伝える啓発活動を行った。

親子一緒に真剣に話を聞く様子に、出勤者もとても嬉しく感じた。今年は率先して参加する父親の姿も目立ったことが印象的であった。

短時間であったが400名を超える来場者があり、大盛況であった。

山本 くるみ

★ 瀬戸市「歯の健康センター」

〈尾張東部支部〉

行楽日和の中、6月4日(日)瀬戸市で「歯の健康センター」が開催された。

昨年より多い335名の子どもたちが来場。ブラッシング指導のブースで「歯磨きは好き？」と声をかけるとほとんどの子どもが「好き！」と答えた。フッ化物塗布で泣く子どもも少なく感じた。家族の関心度も高く定期健診に通う人も多く、仕上げ磨きを丁寧にしている印象をうけた。また年に一度、さまざまな分野で活躍している歯科衛生士に会い情報交換できることが大きな触発となっている。伝統ある瀬戸市の歯と口の衛生週間の支部事業に来年もぜひ参加したい。

大澤 寿子

★ 健康の架け橋プロジェクト

〈岡崎支部〉

5月15日・16日イオンモール岡崎にて岡崎市保健所主催の「健康架け橋プロジェクト～たばこの害・歯と口の健康について考えよう！～」が開催された。

当支部では歯と口の健康に関する紙芝居を使用しての健康教育や、まちかど健康相談のコーナーを担当した。

平日の開催だったため参加者が少なく残念であったが、紙芝居を観てくれる子どもや、たばこの害や口腔機能向上の話を熱心に聞く市民と有意義な時間が共有できた。

このイベントは6月15日にも開催され、そのテーマは「食育」で、当支部はガムを使ったカミカミチェックを行う予定。

今後とも地域住民が歯と口の健康に関心がもてるようなイベントを企画し、参加していきたい。

鈴木 千里



岡崎支部ブース

「いつまでも食べる楽しさを支えたい」

"最後の一口をあなたはどこで" 久田 せつ子

日時：平成29年3月5日(日)午後1時～

会場：愛知学院大学110周年記念講堂

今年は食べることを支えるための地域、まちづくりをテーマに標記シンポジウムが開催された。地域包括ケアシステムが推進される中、そもそも、その地域とはなにか？人・食・まちのつながりを100名近くの県民で考える時間となった。その内容を紙面で紹介する。

第1部 講演「最後の一口をあなたはどこで」

日本人は精神（心）を重視する価値観をもっている。「人のため」「品」「聖なる瞬間」などに重きをおき、量より質、自分より他人という考えがある。肉体よりも精神を磨くことを誇りとしてきた民族である。

「一期一会」の言葉のとおり未来も過去も忘れて「今」だけに生きなさいという意味であるが、「二度とないこの患者を大切に」「二度とない瞬間を大切に」「二度とない自分を大切に」は看護・介護に通じる心である。

40年ほど前では日本では多くの人が自宅で亡くなった。日本では看取りは「浄土への旅立ち」を見送ることだった。

高度成長期を経て、日本人は病人や高齢者を病院に送るようになった。その結果若い世代は家族が亡くなる場に遭遇しなくなった。それまでの日本人は家族の死を隠すことなく目前にすることで生老病死の自然の摂理を受容してきたのだが。

大切なのは「死」をどう受け入れるか。人は死に直面すると虚無感、無力感、悲嘆に暮れる。しかし日本人の生み出した知恵はこの世とあの世をつなげて「またがる絆」を存在させている。その絆が死別の悲しみを緩和させ、受容を支える。

例えば人は大切な試験の前や重要な仕事などに向かうとき（ここぞという時）には先祖に手を合わせて「見守っていてね」と心の中に亡くなった人を蘇らせる。家庭には仏壇があり、そこで手を合わせ、先祖に報告し、相談をする。また法要を営み、死者への思いを今に生かしている。これが日本人すばらしい知恵である。



カール・ベッカー氏

第2部 「テーブルディスカッション」

座長は長縄弥生本会会長、コメンテーターをカールベッカー氏が務め、各方面のシンポジストが事例を交えて、看取りについて発言した。それぞれの発言内容は以下のとおり。

■ 訪問診療クリニック勤務医師 木村卓二氏

「在宅医療には食のサポート体制を整えることが重要な課題である」

■ 在宅看取りを経験した患者家族 堀内 晋氏

「在宅に妻を迎え看取る経験をしたが、不安な気持ちでいっぱいだった。そうした家族には訪問者が支えになっていた」

■ がん看護専門看護師 井上さよ子氏

看取りの事例を挙げて「病棟での看取りも数多くあるが、本人、家族双方への支えが必要だ」

■ 介護支援専門員 池山豊子氏

「在宅の要介護者の食を支えるには家族の健康感が左右する。またその人の生きてきた歴史が看取りを左右する」

■ 病院歯科勤務歯科衛生士 水草あゆみ氏

「歯科衛生士も病棟に行って口腔ケアをし、看取りの患者に遭遇することがある。最期まで口腔ケアをすることでQOLへの貢献ができる」

1部2部を通して人が最後を迎える場には本人、家族そして医療・介護従事者がそれぞれの価値観の下に役割を果たすことになる。正答のないテーマであるがゆえに、参加者は自らのあるいは身内の最期に思いを巡らせたのではないだろうか。



会場風景

医歯薬出版は歯科衛生士のみなさんを応援します！

月刊「デンタルハイジーン」別冊

歯科衛生士のための 子どもの“みかた” まるわかりブック

犬塚勝昭・有田信一・土岐志麻・渡辺直彦 編著／全国小児歯科開業医会 監修
小児歯科専門の医院はもちろん、一般の歯科医院に勤務する歯科衛生士の必携書です。
■ AB判／120頁／カラー ■ 定価（本体3,300円＋税）

歯科衛生士必携！

小児歯科臨床で
必要なこと、
知っておきたいことが
“まるごとわかる”一冊！



ステップアップ歯科衛生士 7Stepで挑戦！ ザ・シャープニング

佐藤 昌美 著

グレイシーキュレットのシャープニングのコツが驚くほどわかり、
だれでもシャープニングスキルが身につく歯科衛生士の強い味方。

■ A4判変／134頁／カラー ■ 定価（本体4,500円＋税）

「ステップアップ歯科衛生士」
シリーズ 第2弾！

シャープニングの
決定版！！



歯科衛生士のための 歯科診療報酬入門

公益社団法人 日本歯科衛生士会 監修
鳥山佳則・石井拓男・武井典子・金澤紀子・吉田直美 編集

歯科衛生士が知っておきたい歯科診療報酬の仕組みがわかります。
歯科衛生士業務と診療報酬体系の結びつきについて実務を含め、わかりやすく解説。

■ B5判／256頁／2色 ■ 定価（本体3,700円＋税）



一から学ぶ スケーリング・ ルートプレーニング

一歯ずつわかるパーフェクトSRP&メインテナンス

金子真弓・佐野明美 著／茂野啓示 編著

ずっと活用できる待望のSRPバイブル！

日々基本に立ち帰ろう！

それがスキルアップ&長期メインテナンス実現へのスタートです！

■ A4判／190頁／カラー ■ 定価（本体 5,500円＋税）



診療室・病院・訪問・介護の
現場すべてに対応

絶対知りたい 義歯のこと

藤本篤士・糸田昌隆・松尾浩一郎・武井典子 編著

義歯を使用されている患者さんへ
かわりをもつすべての職種の方へ

■ B5判／160頁／カラー ■ 定価（本体4,000円＋税）



歯科衛生士のための 口腔機能管理 マニュアル

高齢者編

公益社団法人日本歯科衛生士会 監修

口腔機能管理の基礎から
臨床応用まで学べる期待の書！

■ B5判／218頁／2色 ■ 定価（本体 3,700円＋税）



はいしゃさんの仕事 カイゼン術

小原啓子・藤田昭子・石田真南 編集代表

歯科医院におけるカイゼンの
考え方や進め方、体制づくりを図解！

■ A4判／136頁／カラー ■ 定価（本体 4,000円＋税）



医歯薬出版株式会社

〒113-8612 東京都文京区本駒込1-7-10 TEL03-5395-7630 FAX03-5395-7633

<http://www.ishiyaku.co.jp/>

歯科衛生士の 就職・転職は クオキャリア

歯科衛生士求人 クオキャリア
Quacareer

歯科衛生士の「働く」のそばに、いつもクオキャリアがいます。

WEB (スマホ・PC)

業界最大級！新卒から転職・パート希望者まで、すべてのDHが使える専門求人サイトです。勤務地・沿線検索やキーワード検索など便利な機能も充実。あなたにピッタリの職場が見つかります。



就職情報誌

新卒DH必見！DH求人情報と就活に役立つコンテンツが満載のフリーマガジンです。全国のDH養成学校に設置されているほか、WEBサイトから無料で取り寄せることもできます。



DH就活フェス

社保完備の厳選優良求人が現地の会場に大集結！多くの現役DHから「ホントのところ」を直接、それも一気に聞けるのが魅力。就活全般の悩みを相談できるコンシェルジュコーナーも好評です。



クオキャリア

検索

▶ <https://www.webqua.jp> ▶



歯科衛生士求人 クオキャリア
Quacareer

TEL : 03-5927-9442 (平日 11:00～18:00)

株式会社 クオリア・リレーションズ
クオキャリア事務局

【東京本社】〒170-0005 東京都豊島区南大塚 3-46-3 いちご大塚ビル 6F
【大阪営業所】〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島 5-7-11 第8新大阪ビル 6F

術者磨きにひと工夫を。



例えば、術者磨きの場面で、
少量のジェルコートFを
デンタルフロスにとり、処置を行う。
小さなひと工夫が患者さんに気付きを与え、
ワンランク上の歯科予防につながります。

ジェルコートFは
殺菌効果(塩酸クロルヘキシジン)と
歯質強化(フッ化ナトリウム)の効果を
最大限に引き出すジェル処方。
術者磨きにジェルコートFを使用すると
磨き上がりの爽快感が実感でき、
患者さんの満足度が高まります。



フッ素コート歯みがきジェル
ジェルコートF

90g 参考患者価格 1,000円(税抜)

医薬部外品

第2回 病院歯科衛生士研修会開催報告

後藤 美鈴

4月16日、愛知県歯科医師会館において病院に勤務する歯科衛生士のネットワーク構築を目的とした病院歯科衛生士研修会を昨年度に続き開催した。

テーマは「知りたい！病院歯科衛生士の活動～多職種連携と周術期口腔機能管理のシステム～」で、32病院から63名が参加した。

前半行ったシンポジウムでは、6名の演者が関連職種との関わりかたや周術期の口腔管理のシステムについて各自が実践している内容を発表した。受講者からは、診療報酬として口腔ケアの算定はどうしているか、多職種での連携において歯科衛生士としてどこまでを、どのように、どのタイミングで介入すべきか、また周術期口腔機能管理での一般歯科との連携について、等の質問が挙がった。

後半は、演者を含む受講者全員が4グループに分かれ、今回のテーマに基づき職場での悩みや問題点など意見交換をし、最後にグループ毎の発表で情報共有をした。

今回の研修会について受講者からは、情報交換ができて良かった、今後もこのような場が必要である、等の意見があった。

随時、研修会等の情報提供のため病院歯科衛生士のメーリングリストを作成している。興味があるかた未登録のかたは是非事務局へ一報を。



シンポジウム風景

● 会 動 向 ●

2017. 2/1～5/31

2月 5日	第7回理事会 第4回支部長会	3月11日	名古屋ユマニテク歯科製菓専門学校卒業式
2月12日	理学療法士会/地域リハビリテーション専門職 介護予防指導者育成事業	3月16日	豊橋歯科衛生士専門学校卒業式
	愛知県小児保健協会理事会	3月17日	愛知学院大学短期大学部歯科衛生士科卒業式
2月14日	愛知県在宅医療推進協議会	3月23日	地域包括ケアモデル事業活動成果報告会
2月18日	愛知県歯科医学大会	4月 4日	ナゴノ福祉歯科医療専門学校入学式
2月19日	〃	4月 6日	三河歯科衛生専門学校入学式
2月26日	在宅口腔ケア歯科衛生士研修事業 はじめの一步（豊橋）		専門学校名古屋デンタル歯科衛生士学院入学式
3月 4日	愛知県歯科医学大会感謝ならびに反省会	4月13日	名古屋歯科衛生士専門学校入学式
3月 5日	県民公開シンポジウム		名古屋医健スポーツ専門学校入学式
3月 7日	第2回名古屋市在宅医療・介護連携推進会議	4月16日	一般社団法人福井県歯科衛生士会 設立記念式典・祝賀会
3月 9日	ナゴノ福祉歯科医療専門学校卒業式	4月20日	監査・総務会
	名古屋市歯科医師会附属歯科衛生士専門学校卒業式	4月23日	第1回理事会
	三河歯科衛生専門学校卒業式	5月21日	総会・講演会・第1回支部長会
	専門学校名古屋デンタル歯科衛生士学院卒業式	5月31日	「禁煙週間」及び「歯と口の健康週間」 街頭キャンペーン
	慈恵歯科医療ファッション専門学校卒業式		

● 第6回通常総会 報告 ●

平成29年5月21日（日）愛知県歯科医師会館において標記総会が開催された。出席者数26名 委任状出席者数490名であり、議長に塚本圭子、議事録署名人に板倉直美、鈴木千里を選出した。

第1号議案 平成28年度事業報告(案)に関する件 第2号議案 平成28年度収支決算書(案)に関する件は執行部の補足説明後とともに承認された。

第3号議案 理事1名の退任について執行部から提案された。退任は承認、理事の補充については、定款の理事定数を満たしている事から補充しないことで決議された。

● 訂正とお詫び ●

愛衛だより138号12頁でゲスト講演講師所属に「慈恵学園」とありました。正しくは「滋慶学園」です。

